

THEOリアルアセット・ファンド(世界の实物資産中心)

元本確保型の商品ではありません

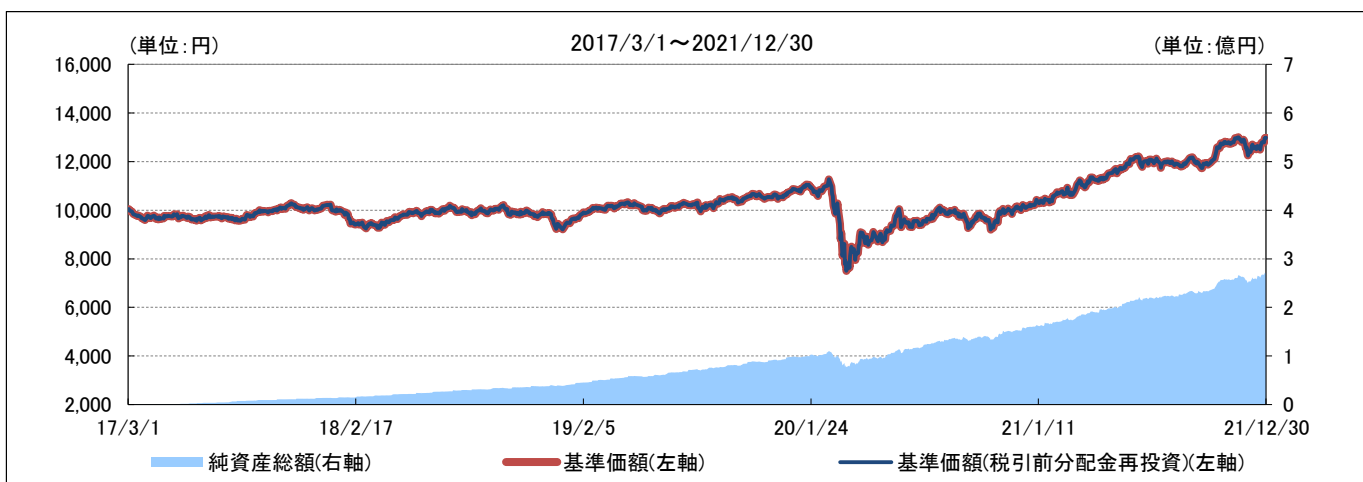
◆ファンドの特色

- ・主な投資対象： 世界の实物資産を中心とするETFへ投資することで、物価指数を考慮し、資産価値(購買力)の保全を目指す商品設計となっています。不動産・インフラ・エネルギー・農産物・貴金属・工業用金属・インフレ連動債等が投資対象です。
- ・ベンチマーク： 当ファンドにはベンチマークがありません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	12,986円
純資産総額	2.71億円

* 基準価額は、分配金控除後です。



- * 基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前の分配金を決算日の基準価額で再投資したものととして委託会社にて計算しており、実際の騰落率とは異なります。
- * 基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)の計算において信託報酬は控除されています。
- * 分配実績がない場合、あるいは設定来累計の分配金額が少額の場合、基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)のグラフが重なって表示される場合があります。

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	過去1ヵ月間	過去3ヵ月間	過去6ヵ月間	過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	3.22%	8.80%	9.03%	27.63%	11.25%	—	—	5.55%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	—	8.61%	14.77%	—	—	12.40%

- * ファンド収益率(分配金再投資)とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
- * 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
- * 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。
- * 過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

◆組入上位5銘柄 (組入れ銘柄数:8銘柄)

銘柄名	ファンドウエイト
1 ISHARES US REAL ESTATE ETF	28.66%
2 ISHARES GOLD TRUST	22.64%
3 ISHARES TIPS BOND ETF	19.30%
4 ENERGY SELECT SECTOR SPDR	8.40%
5 ISHARES GLOBAL INFRASTRUCTUR	7.60%

* 比率はマザーファンドにおける純資産総額比です。

◆ファンドマネージャーのコメント

インフレヘッジ・ポートフォリオは3.2%上昇しました。12月はインフレの長期化見通しが強まる中、現物資産の価格が全体的に上昇傾向となりました。先月後半に引き続きコロナウイルスの変異種(オミクロン株)の感染拡大懸念や、各国中央銀行の金融緩和策縮小への動きなどが売り材料となる局面もありましたが、オミクロン株は重症化リスクが高くないとの認識が広がったことなどから米国不動産、原油価格、貴金属などが月後半に幅広く上昇しました。このような環境下、ポートフォリオでの組み入れ比率が高い米国不動産関連銘柄や金などがプラスに寄りました。エネルギー関連株式も原油価格の上昇などを受けてプラス寄りましたが、クリーンエネルギー関連株式が若干のマイナス寄与となりました。米ドルは対円で上昇しました。新型コロナウイルスのオミクロン変異株への懸念後退により投資家のリスク選好姿勢が強まったことや、月半ばのFOMC(米連邦公開市場委員会)を受けて米長期金利が上昇したことを背景に、主要通貨に対し米ドルは上昇、円は下落となりました。

■当資料は、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。■当資料は、株式会社お金のデザインが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。